

将来を見据えた

「活力と魅力あふれるまちづくり」

明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、令和3年の

輝かしい新春を健やかに迎え
のことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返って

昨年は、新型コロナウイルス
が世界規模で感染が拡大し、わ
が国でも社会経済、そして国民
生活に深刻な影響をもたらしま
した。

本市におきましても、感染防
止対策として小・中学校などが
臨時休業となった他、外出自粛

の影響により、商店街などで大
きな打撃を受けました。

また、本市の夏の風物詩であ
ります八重垣神社祇園祭神輿連
合渡御をはじめ、多くの来場者
でにぎわう、よかっぺ祭りや農
業まつり、飯高檀林コンサート
などが中止となるなど、私とい
たしましても、大変寂しく、残
念でなりません。

市では、昨年2月に匝瑳市新
型コロナウイルス感染症対策本
部を設置し、感染防止対策とと
もに、市独自の支援策として、
子育て世帯を対象とした給付を
はじめ、市内幼稚園、小・中学



匝瑳市長
太田安規



昨年10月にオープンした「パークゴルフそうさ」(写真左)と市役所玄関に設置された手指消毒液とサーマルカメラ

校の給食費の6カ月免除、地域応援クーポン券の発行、プレミアム付共通商品券の発行、インフルエンザ予防接種費用の臨時助成などを実施いたしました。さらに、売り上げが落ち込んだ事業者の皆様などへの支援として、農林漁業緊急支援給付金、中小企業緊急支援給付金などを

実施し、市民生活や地域経済などへの支援に全力で取り組んでまいりました。

また、この間、令和2年度から向こう12カ年にわたるまちづくりの指針となる、「第2次匠瑛市総合計画」をスタートさせ、各分野にわたり事業の推進に努めてまいりました。

令和3年の主な取り組み

健康・福祉分野では――

聴覚障がい の早期発見・早期療育を図るため、新生児聴覚スクリーニング検査を実施します。また、高齢者福祉施策および介護保険事業サービスの計画的な推進を図るため、「第8期匠瑛市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定します。

生活環境分野では――

4月から東総地区広域市町村圏事務組合(匠瑛市、銚子市、旭市)による広域ごみ処理事業がスタートいたします。ごみ袋やごみの出し方については、広報そうさ2月号などでお知らせいたします。

また、本市の公共交通を取り巻く課題を整理し、望ましい公共交通網を明らかにするため、「匠瑛市地域公共交通計画」を3月に策定します。

防災・都市計画分野では――

令和元年に発生した房総半島台風により甚大な被害を受けたことから、その教訓を踏まえ「匠瑛市国土強靱化地域計画」を3月までに策定し、さらなる災害に強いまちづくりを推進します。

また、都市計画法に基づき、市の都市計画に関する基本方針を定めた「匠瑛市都市計画マスタープラン」を3月までに策定し、各地域におけるまちづくりに取り組んでいきます。

教育分野では――

ICT(情報通信技術)を有効活用した教育を推進するため、3月までに小・中学校の児童生徒1人に1台の学習用情報端末(タブレット)を整備します。

また、毎年度、計画的に進めてきた小・中学校12校のトイレ洋式化について、残りの3校を実施します。

いまだ新型コロナウイルスの収束が見通せない中ではありませんが、これまでの安心安全な、穏やかな日常生活が戻ることを強く願うものです。

市では、感染防止対策の徹底とともに、市民生活と地域経済の支援に全力で取り組む所存でありますので、市民の皆様には、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、希望に満ちた一年になりますことを心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。